



# 学校評価だより

平成29年10月6日  
加治川中学校

教育目標 「豊かな知性を育て きびしく自己をきたえ 高め合う生徒」

平成29年度1学期の学校評価結果をお知らせします。表面には、生徒アンケートを中心に知徳体に関する評価（肯定的評価の割合）をまとめました。裏面には、保護者アンケート結果を載せました。

「学校生活が楽しいと感じる生徒」、「意欲的に授業に取り組む生徒」など多くの項目がとてもよい状態を示しています。「毎日の家庭学習の定着」についても非常によい状態がつづいているので、今年度は集計対象からはずしました。

課題は「いかに学力を定着させるか」と「学習も体力も二極化が見られること」です。

学習については、学習内容が定着するには「人に教えることが一番よい」ことから、テスト前に教え合い学習を行うなどの新たな取り組みを始めました。授業では、UDLを基盤に、いかにペア学習や班学習を効果的に取り入れるかを継続して研究しています。また、自学ノートに対しても、より具体的に学習内容が定着するような自学内容を例示するよう努力したいと考えてます。

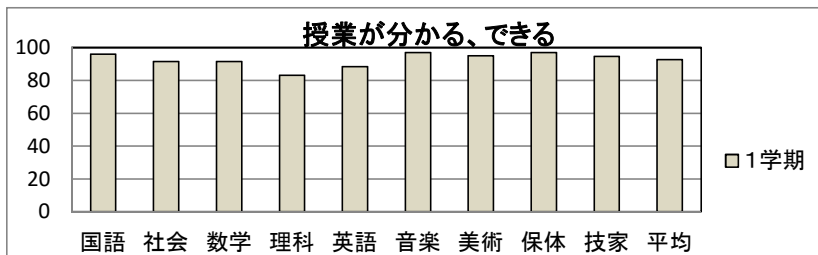
体力については、幸い保健体育の授業にも部活動にも熱心に取り組んでいますので、弱い部分を補う運動に継続的に取り組んでいきます。

このように、できることを具体化して継続することで二極化を少しでも解消したいと考えています。

## 生徒アンケート集計結果と今後の取組内容

### ○「知」について：全校体制で取り組む学力向上

目標1 授業が分かる、できる喜びを感じる生徒の割合を85%以上にする。

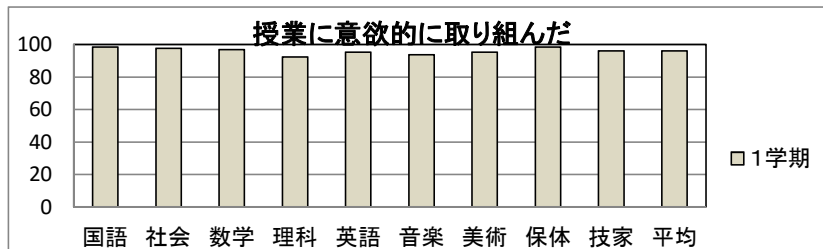


1学期 92.7% [A]

(70%未満はC)

一昨年度86.9%、昨年度91.0%、今年度92.7%と、非常によい状態を維持しているといえます。

目標2 意欲的に学習に取り組んだ生徒の割合を85%以上にする。



1学期 96.0% [A]

(70%未満はC)

一昨年度93.3%、昨年度96.1%、今年度96.0%と、「わかる、できる」と同様に非常によい状態を維持しているといえます。

目標3 すべての学年で、3教科のwebテストを県平均以上にする。

A: 上回った教科が、80%以上 ※9月までの累積した○の数の比率で計算

C: 上回った教科が、50%未満

1学期 72.7% [B]

2017年度	web評価	5月	6月	7月	8月	9月
国 1年 県比較		○	○	○		○
数 1年 県比較		○	×	×		○
英 1年 県比較		—	—	—		○
国 2年 県比較		×	○	×		×
数 2年 県比較		○	○	○		○
英 2年 県比較		○	○	○		○
国 3年 県比較		○	○	×		×
数 3年 県比較		×	○	○		×
英 3年 県比較		○	○	○		○

○：県平均を上回った

×：県平均を下回った

※1年生は、1学期、英語webテスト実施なし

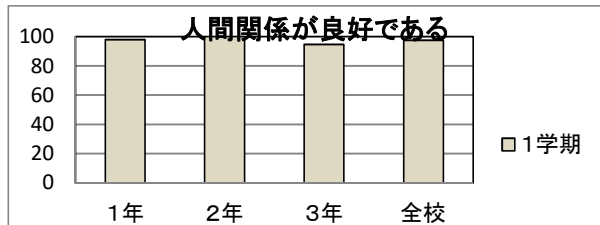
9月までの結果が、一昨年度90.9%、昨年度72.7%、今年度72.7%と、昨年度と同じ状態であることがわかりました。過去問をよく理解して、既習事項が定着できるよう指導を継続します。

#### 今後の取組

- ① 自学ノートの点検活動を継続し、各教科からの自学内容例の提示を継続します。
- ② 授業のUDL化、係活動を活用したチャイム学習と学習3原則の授業評価を継続し、見通しが持てる授業の工夫をもとにアクティブラーニングの実践に努力します。
- ③ 小学校と連携して家庭学習強調週間を継続します。
- ④ web配信テストの過去問題とサポート問題を活用した振り返りの機会を継続します。

## ○「徳」について：豊かな心の育成といじめ・不登校の減少

目標1 学校生活が楽しいと感じる生徒を90%以上にする。

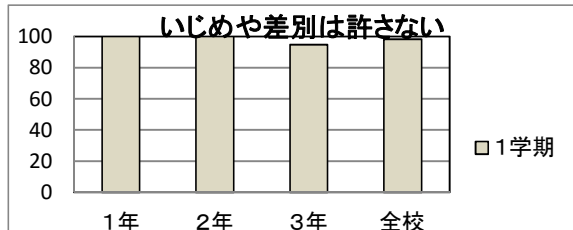


**1学期 97.7% [A]**

(75%未満はC)

一昨年度91.4%、昨年度98.4%に対して、今年度は97.7%ととてもよい状態を維持しています。昨年に引き続き2年生が100%でした。明るく元気な挨拶の様子を見ても、状態のよさがうかがえます。

目標2 いじめや差別を許さない生徒を100%にする。

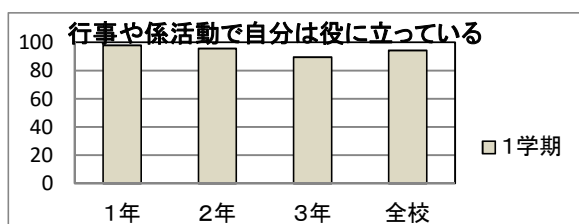


**1学期 98.2% [B]**

(80%未満はC)

一昨年度95.5%、昨年度99.1%に対して、今年度は98.2%ととてもよい状態を維持しています。1年生と2年生は100%でした。

目標3 学級の活動や生徒会の活動や行事で、自分が役に立っていることを実感し、前向きに活動する生徒を70%以上にする。



**1学期 94.3% [A]**

(65%未満はC)

一昨年度90.5%、昨年度86.9%、今年度94.3%でした。3年生が2年生時72.9%だったものが89.5%に大きく向上していたことが目立っていました。

### 今後の取組

- ① 生徒の主体的な行事参加を支援し、専門委員会の自主的な活動の活性化に引き続き取り組みます。
- ② きちんと声を出してあいさつができるよう場面場面で支援します。また、PTAの方々や小学校と連携してあいさつ運動に引き続き取り組みます。
- ③ QU検査を実施し、学級集団の理解に努め、個々の生徒へのよりよい対応を探る努力をします。
- ④ 同和教育・人権教育、構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルトレーニングをより充実できるよう取り組んでいきます。

## ○「体」について：体力づくりの実践と生活習慣の改善

目標1 体力テストの結果、県平均以上になる項目を60%以上にする。(48項目中29項目以上)

項目	男子 【県平均との比較】								女子 【県平均との比較】							
	握力	上体	長座	反復	シャット	50m	立幅	ハンド	握力	上体	長座	反復	シャット	50m	立幅	ハンド
1年県比較	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2年県比較	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×
3年県比較	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×

○の総数 30

今年度の県平均以上になった項目の割合は、68.8%でした。一昨年度70.8%、昨年度は79.2%でしたので、目標は達成しましたが、例年に比べて少し体力の低下が見られます。男子の体力の二極化が見られるので、男子の体力向上が課題となりました。女子は3学年とも体力の向上が見られ、良い傾向です。

**1学期 68.8% [A]**

(46%未満はC)

(22項目以下はC)

参考

程度	割合 (%)
1時間程度	11.5
2時間程度	26.2
3時間程度	30
4時間程度	25.4
4時間程度	3.8
5時間以上	3.1

時刻	割合 (%)
10:00まで	23.8
10:30まで	26.2
11:00まで	31.5
11:30まで	13.8
12:00まで	3.1
12:00以降	1.5

### 今後の取組

- ① 体育の授業に取り入れた柔軟性や筋持久力を高める運動を継続して行います。また、体力テストの総合判定と各種目の上位10名を掲示し体力向上への意欲を高めていきます。部活ごとの体力テストの結果を分析しトレーニングに反映させます。
- ② 生活アンケートや小中連携で行っているメディアコントロールチェックを継続し、その結果をもとに、就寝直前までメディアに接することが良質な睡眠を悪くしていること等を積極的に伝えるとともに個別指導を行っていきます。ご家庭でも、ご理解、ご協力をお願いいたします。